

2023年10月26日(水) 第四水曜祈祷会

ヨハネの手紙第一3章11～24節

『それによって愛が分かった』

昨日の振り返り: 『今すでに神の子どもです』 \* 神の子どもされたことを感謝する。

- ①キリストがこの地上に来られたとき、私たちはキリストに似た者となる( )の働きによって)。
- ②神の子どもは罪を犯さない(犯し続けない)。「罪」とは神の律法(神の )に背くことだから。
- ③神の子どもには神の種がとどまっている。「神の種」とは「 」 「 」のことを指す。

本論: 『それによって愛が分かった』

1. 「互いに愛し合うこと」(3章11～15節) \* 互いに愛し合うことはイエスさまのご命令である。

- ①カインはどうして弟アベルを殺してしまったのですか。  
→
- ②「自分が死からいのちに移った」とはどういうことですか。  
→
- ③「兄弟を憎む人」は、どうして「人殺し」だと言われるのですか。  
→

2. 「究極の愛に生きたキリスト」(16～18節) \* キリストの愛は私たちが見倣うべき模範である。

- ①キリストの愛(アガペー)とはどのようなものですか。  
→
- ②(自分の)兄弟が困っているのを見たら、どうするべきですか。  
→
- ③ヨハネは私たちにどのように愛を実践するように教えていますか。  
→

3. 「たとい心が責めても」(19～24節) \* 「心が責める」とは自分の弱さを痛感すること。

- ①真実な愛に生きる時、私たちはどんな祝福にあずかりますか。  
→
- ②愛を実践できない私たちを、神はどのように見ておられますか。  
→
- ③神が私たちの祈りを聞いてくださるのはなぜですか。  
→

【適用と分かち合い】

- ①「愛しなさい」と「好意を持ちなさい」とはどのような違いがありますか。
- ②私たちが模範とすべきキリストの愛とは具体的にどのような愛ですか。
- ③私たちが「神の命令」を守るために求めるべきことは何ですか。